

日本文化政策学会
第6回年次研究大会
開催要綱

2013年3月9日（土）・10日（日）

会場：鳥取大学（鳥取キャンパス）

研究大会テーマ

「文化政策は地域に貢献できるか」

主催 日本文化政策学会

参加申し込み方法

大会及び懇親会

1. 申し込み方法

指定のフォームに記入のうえ、電子メール、郵送、FAXでお送りください。
申し込みフォームは学会 Web サイトからダウンロードできます。

<http://www.jacpr.jp/>

申し込み期限：2013年3月4日（月）17時

※当日受付も可能ですが、参加費が1000円増になります。

2. 参加費支払方法

以下の期日までにあらかじめお振込みください。

振込期限：2013年3月4日（月）

念のため、当日は振込控えをお持ちください。

エクスカージョン

1. 申し込み方法

以下の内容を記入し、担当者まで電子メールでお申込みください。

1. 氏名
2. 所属
3. 住所
4. 当日連絡可能な電話番号
5. ピックアップ場所

(①JR 鳥取駅か②鳥取空港のどちらかを明記ください)

申し込み期限：2013年3月4日（月）17時

申し込み先

鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 五島（ごとう）

電子メール：tgoto@rstu.jp

2. 参加費支払方法

当日お支払ください。

大会趣旨

今年の研究大会は、「文化政策は地域に貢献できるか」というテーマのもと、鳥取で開催されます。鳥取では、脆弱な産業基盤や地域の魅力喪失などのため若者の県外流失が止まらず、コミュニティの持続可能性が危ぶまれる多くの地域を抱えています（県の人口は全国最小の59万人）。

一方で、今世界的に文化の持っている創造性を活かした地域づくりが注目されています。そこでは、経済的価値だけではなく、文化的価値と社会的価値の重要性が語られています。今年1月には「創造都市ネットワーク日本（CCNJ）」も設立されました。鳥取でも、アートNPO「鳥の劇場」の取り組みや「アーティスト・リゾート構想」にもとづく県の事業「暮らしとアートとコノサキ計画」が今年度から県内各地で始まっています。鳥取大学も、地域住民などと協働しながらアート・プロジェクトに取り組んでいます。

本研究大会では、衰退する地方において文化や文化政策が果たす役割について、記念講演・シンポジウム、分科会、カフェ企画などを通じて、事例と理論の両面からホットな議論を展開します。研究者、行政職員、学生、地域住民、NPO等幅広い方々の参加により、深い内容の討論を展開し、今後の文化政策研究の発展と地域づくりへのいくばくかの示唆を与えることができれば幸いです。

大会プログラム委員長 野田邦弘

日時 2013年3月9日（土）午後・10日（日）午前・午後 ※エクスカージョン8日（金）
会場 鳥取大学 鳥取キャンパス 地域学部棟
参加費 会員1,000円・非会員3,000円・学生1,000円（※当日申込は各1000円増です）
※ポスターセッションのみの参加は無料です。

主催 日本文化政策学会

後援 鳥取県

協賛 大阪ドイツ文化センター 

特別協力 鳥取大学地域学部、同学部附属芸術文化センター、とっとりコンベンションビューロー

申込先／発表に関する問合せ先

日本文化政策学会事務局

〒430-8533 静岡県浜松市中区中央 2-1-1

静岡文化芸術大学文化政策学部 片山泰輔研究室内

電話: 053-457-6186（研究室直通） Fax: 053-457-6132(学部事務室)

E-mail: office@jacpr.jp URL: <http://www.jacpr.jp>

当日／会場等に関する問合せ先

大会プログラム委員会事務局

〒680-8551 鳥取県鳥取市湖山町南 4-101

鳥取大学地域学部地域文化学科 小泉元宏研究室

E-mail: koizumi@rstu.jp 電話: 090-1844-1503（緊急連絡先）

プログラム

3月8日(金)

エクスカーション「鳥取のオルタナティブな文化拠点を巡る」

- ・日時 2013年3月8日(金) 12:00~18:00
- ・訪問先 鳥の劇場／滞在複合スペース「たみ」
- ・募集定員 30名 先着順
(定員に達し次第締め切ります／尚、10名に満たない場合は、開催しない場合があります)
- ・参加費 3,000円 昼食(お弁当)・資料・貸切バス代込
- ・申し込み期限 2013年3月4日(月)
- ・申し込み方法 以下の内容をメールでお知らせください。
 1. 氏名 2. 所属 3. 住所 4. 当日連絡可能な電話番号
 5. ピックアップ場所(①JR鳥取駅か②鳥取空港のどちらかを明記ください)
- ・申し込み・問合せ先
鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 五島(ごとう)
電話 0857-31-5126 mail tgoto@rstu.jp

(当日スケジュール)

- 12:00 集合場所①JR鳥取駅にて、鳥取大学のバスでお迎え
- 12:35 集合場所②鳥取空港にて、鳥取大学のバスでお迎え(※東京便の到着に合わせ)
(移動中、車内にてランチボックスで昼食)
- 13:30~17:00 鳥の劇場／滞在複合スペース「たみ」見学
- 18:00頃 JR鳥取駅着、解散

3月9日(土)

12:30～13:00 受付 鳥取大学鳥取キャンパス地域学部棟 3階

13:00～15:00 分科会 I ① 13:00～13:40 ②13:40～14:20 ③14:20～15:00 地域学部棟 3階

分科会 I ー①「自治体文化政策の現状と課題」座長：松本茂章（静岡文化芸術大学）3420講義室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|--|----------------|
| ①石垣尚志（東海大学文学部心理・社会学科専任講師）
地方都市における映画館の現状と課題：市民映画館、ミニシアターを事例に | 曾田修司（跡見学園女子大学） |
| ②吉田隆之（東京芸術大学大学院音楽研究科音楽文化学専攻博士課程3年）
ワークショップによる簡便な政策評価手法の妥当性・有効性の検討 ーあいちトリエンナーレ2013開催前の長者町地区を事例にー | 曾田修司（跡見学園女子大学） |
| ③渡部春佳（東京大学大学院学際情報学府博士後期課程）
自治体による芸術文化支援の現状に関する一考察 ー文化事業の実施と評価の地域間比較を中心にー | 曾田修司（跡見学園女子大学） |

分科会 I ー②「文化政策と分権化」 座長：片山泰輔（静岡文化芸術大学） 3430講義室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|--|--------------------------|
| ①橋本みなみ（神戸大学大学院国際文化学研究科博士前期課程）
地域コミュニティにたいする当事者性についての一考察 ーベルリンの「社会文化センター」を事例としてー | 太下義之（三菱UFJリサーチ&コンサルティング） |
| ②福島久美（静岡文化芸術大学大学院文化政策研究科修士課程）
アートNPOにおける組織ミッション広報に対する支援 ー経営基盤確立に向けてー | 直田春夫（NPO政策研究所） |
| ③長嶋由紀子（東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究専攻博士課程）
フランス第一次地方分権改革における文化の分権化制度設計 | 三好勝則（工学院大学） |

分科会 I ー③「日本の文化政策史」 座長：小林真理（東京大学） 3440講義室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|--|-----------|
| ①中村美帆（東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究専攻博士課程）
日本における「文化国家」概念の展開 ー戦後直後の文化国家論を中心にー | 伊藤裕夫（逗子市） |
| ②土屋絢子
明治期の「政策対象」としての演劇 ー演劇改良論争における「政治」と「社会」という語の対置を手掛かりとしてー | 伊藤裕夫（逗子市） |
| ③水野真由美（名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士課程後期課程）
アジア・太平洋戦争期における「日本文化講義」の実施に関する考察 ー名古屋高等商業学校における「日本文化講義」関係史料からー | 伊藤裕夫（逗子市） |

15:10～15:15 開会挨拶（中川幾郎会長） 地域学部棟5階5160大講義室

15:20～18:00 基調講演・シンポジウム 地域学部棟5階5160大講義室

テーマ「文化政策は地域に貢献できるか」

第一部 基調講演・事例紹介 15:20～16:40

基調講演：ヴォルフガング・シュナイダー氏（ドイツ・ヒルデスハイム大学教授）

事例紹介：ドレーン・ゲツキー氏（ドイツ・ヒルデスハイム大学助教）

司会・コーディネーター：藤野一夫（神戸大学） 通訳：秋野有紀（日本学術振興会）
（休憩）

第二部 シンポジウム 16:50～18:00

鳥取・鹿野からの実践報告：中島諒人氏（劇団「鳥の劇場」主宰）

徳島・神山からの実践報告：大南信也氏（NPO法人「グリーンバレー」理事長）

対談／質疑応答

司会・コーディネーター：野田邦弘（鳥取大学）

※終了後、鳥取大学前発 鳥取行き列車は18：21です（次発は18：56）。

19:15～21:45 懇親会 カフェ「ル・コシヨンドール」（鳥取県鳥取市栄町401）

（JR鳥取駅北口徒歩5分）

参加費（会員・非会員とも）5,000円 学生3,000円

※懇親会に参加される方は事前参加申し込みを必ずお願いいたします。

20:50～22:20 カフェ企画 「旧・横田医院」

（懇親会場から徒歩1分）

第一会場（2階）定員30名

テーマ：地方における文化芸術環境づくりの課題と展望——京都府北部地域の取組事例をもとに

スピーカー①：豊平豪氏（一般社団法人 torindo 事務局。まいづる RB） 「種は船」について

スピーカー②：川那辺香乃氏（BRDG 代表） 「サタデーアートワークショップ in 京丹波」について

コーディネーター：滋野浩毅（成美大学准教授）

第二会場（1階）定員20名

テーマ：文化政策、アーツ・マネジメントのための芸術経営実態統計のあり方 —みんなで語ろう「欲しいデータ」

司会進行：松本茂章（静岡文化芸術大学 文化政策学部教授）

企画の趣旨説明：片山泰輔（静岡文化芸術大学 文化政策学部教授）

調査設計の説明：石川緋名子（静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター准研究員）

論点の提供：高島知佐子（京都外国語大学 外国語学部専任講師）

中尾知彦（慶應義塾大学 文学部准教授）

ほか、数名のゲストパネリストを予定

3月10日(日)

9:30~10:00 受付 鳥取大学鳥取キャンパス地域学部棟3階

10:00~12:00 分科会Ⅱ ① 10:00~10:40 ②10:40~11:20 ③11:20~12:00 地域学部棟3階

分科会Ⅱ-①「文化財・文化資源と地域振興」 座長：中川幾郎（帝塚山大学） 3420講義室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|---|----------------|
| ①佐古和枝（関西外国語大学教授）
遺跡の保存・活用における市民参画 ―鳥取県妻木晩田遺跡の事例を中心に― | 片山泰輔（静岡文化芸術大学） |
| ②山田浩之（京都大学名誉教授）
無形文化遺産の持続可能性について―京都・祇園祭の場合― | 松森隆一（嘉悦大学） |
| ③朝倉由希（東京藝術大学非常勤講師）
遺跡を活用した地域振興における課題 ―乗谷朝倉氏遺跡を事例として― | 松森隆一（嘉悦大学） |

分科会Ⅱ-②「地域再生と人材育成」 座長：伊藤裕夫（逗子市／元・富山大学）3430講義室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|--|--------------------------|
| ①小林真理（東京大学大学院人文社会系研究科准教授）
劇場法の構造と課題―誰のための法律なのか― | 太下義之（三菱UFJリサーチ&コンサルティング） |
| ②林朋子（大阪市立大学都市研究プラザ特任助教）
都市における芸術文化環境の創出 ―ジョグジャカルタ特別州における文化政策と民間活動の協働を事例として― | 太下義之（三菱UFJリサーチ&コンサルティング） |

分科会Ⅱ-③「自由課題」 座長：阪本崇（京都橘大学） 3440講義室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|---|--------------|
| ①松本茂章（静岡文化芸術大学文化政策学部教授）
開館半世紀を前にしたケルン日本文化会館の現状と課題 | 川村陶子（成蹊大学） |
| ②李知映（東京大学院人文社会研究科文化資源学研究専攻文化経営分野博士課程）
植民地朝鮮における演劇統制政策に関する考察―1940年代前半期を中心に― | 藤井慎太郎（早稲田大学） |
| ③高綺韓（静岡文化芸術大学大学院文化政策研究科修士課程）
パブリックアートの設置プロセスにおける市民参加 ―日本の事例分析から導かれる台湾への提言― | 友岡邦之（高崎経済大学） |

12:00~13:00 休憩

11:30~13:30 若手ポスターセッション コアタイム 3410講義室

13:05~13:35 総会 地域学部棟5階5160大講義室

13:40～15:40 分科会Ⅲ ① 13:40～14:20 ②14:20～15:00 ③15:00～15:40 地域学部棟3階

分科会Ⅲ－①「創造都市政策の到達点と課題」 座長：野田邦弘（鳥取大学） 3420講義室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|--|--------------|
| ①川崎賢一（駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部教授）
国家戦略としての文化振興－シンガポールの最新事情－ | 友岡邦之（高崎経済大学） |
| ②土屋朋子（上智大学グローバル・スタディーズ研究科国際関係論専攻博士後期課程）
欧州文化首都プログラムの変遷と地域への影響 | 熊倉純子（東京藝術大学） |
| ③本田洋一（大阪市立大学大学院創造都市研究科客員研究員）
ものづくりの技とアートの新結合－大阪府東部地域ものづくり企業における地域イノベーションに向けた取り組み－ | 中川幾郎（帝塚山大学） |

分科会Ⅲ－②「文化多様性と地域間交流」 座長：藤野一夫（神戸大学） 3430講義室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|---|---------------|
| ①川村陶子（成蹊大学文学部国際文化学科准教授）
国際文化交流政策における「自由」と「パートナーシップ」－1970年代西ドイツの「シュテック事件」を例に－ | 秋野有紀（日本学術振興会） |
| ②三谷八寿子（東京大学大学院／アーバンデザインスタジオ合同会社）
バレエ・カンパニーの成立環境に関する考察－ニューヨーク・シティ・バレエの設立経緯から－ | 秋野有紀（日本学術振興会） |
| ③鈴木恵梨香（静岡文化芸術大学大学院文化政策研究科修士課程）
浜松における音楽を通じた多文化共生教育のあり方－外国人支援教育を越えて－ | 秋野有紀（日本学術振興会） |

分科会Ⅲ－③「文化観光・文化産業の可能性」 座長：桧森隆一（嘉悦大学） 3440講義室

- | 発表者 | 予定討論者 |
|--|------------|
| ①坂野喜隆（嘉昭）（流通経済大学法学部准教授）・石黒太（流通経済大学教育学習支援センター講師）
松戸市のガバナンスによる観光政策－都市観光の産官学の試み－ | 阪本崇（京都橘大学） |
| ②川井田祥子（大阪市立大学都市研究プラザ・特任講師）
文化的景観を活かした地域再生の試み－兵庫県篠山市の官民協働による実践から－ | 阪本崇（京都橘大学） |
| ③冨本真理子（岐阜女子大学非常勤講師）
文化政策からの観光振興論－オルタナティブな視点の地域観光研究の重要性－ | 藤原恵洋（九州大学） |

■研究発表者へのお願い

- (1) 会場でのコピーサービスはいたしかねます。報告される方は、最低 30 部以上のレジユメの事前準備をお願いします。
- (2) 報告者は、報告される会場に分科会・コアタイム・フォーラム開始の 10 分前に会場にお集まりください。座長・報告者による簡単な打ち合わせ等が行われる場合があります。
- (3) 機器を用意される方は特に次の点にご注意ください。
 - ① 開催校では機器の動作確認等含め、できるかぎり報告者への協力をいたしますが、機器操作等については報告される方の自己責任にてお願い致します。特に、機器を使われる方はコンピュータ関連の接続や、データ形式等にご注意ください。万が一、機器が作動しない場合に備えて、印字原稿やスライド印刷資料をご用意頂く等の方策を取っていただくことをお勧めします。
 - ② 機器を利用される報告者は、分科会・コアタイム・フォーラム開始の 20 分前に会場にお集まりください。各自、機器使用の準備、確認などをお願いします。
- (4) その他、会場ごとの注意点は以下のとおりです。

[分科会に関する使用機材と、集合時間に関するご注意]

※分科会場には、①PC (OS : Windows 7、Microsoft Power point 2010 インストール済)、②据付データ・プロジェクタ、③RGB ケーブル (ミニ D-Sub 15 ピン・コネクタ) を用意してあります。その他、発表に必要な機材やコネクタ等は、各自ご用意ください。

※報告時は、開始時間の 10 分前までに必ずお集りください。

[若手ポスターセッションに関する使用機材と、集合時間に関するご注意]

※発表方法 ①コアタイムは、必ずご自身のポスターの前で発表して下さい。
(コアタイムは、3月10日(日) 11:30~13:30 です)
②音の出る発表資料は不可となります。

※ポスター仕様 ①ポスターサイズは、B1 縦一枚内に収まるもの。
②1m離れても判読できる程度の文字の大きさ。
③各人が印刷の上、当日お持ちいただき、ご自身で掲示して下さい。

[カフェ企画 (企画フォーラム) に関する使用機材と、集合時間に関するご注意]

※会場には、①データ・プロジェクタ、②RGB ケーブル (D サブ 15 ピンコネクタ) を用意してあります (PC はありません)。その他、発表に必要な PC や機材、コネクタ等は、各自ご用意ください。

※開始時間の10分前までに必ずお集りください。

※会場の「旧・横田医院」には十分なトイレ設備がありません。「懇親会」の会場である「コンションドール」が一度、外に出て、徒歩1分ほどの場所にありますので、そちらのトイレ等をお使いください。

■昼食について

8日（金）のエクスカージョンについては、事前にランチボックスの予約をお願いします。

9日（土）は、学内食堂が10時半～19時までご利用頂けます。

10日（日）は、学内食堂が11時～14時までご利用頂けます。

その他、コンビニエンス・ストア（正門より出られて徒歩5分程度）等もご利用いただけます。近隣にも若干、昼食を取れる食堂等があります。

■大会会場までのアクセス

■鳥取大学 鳥取キャンパス(分科会・ポスターセッション・総会会場)

<http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1803>

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

- 鳥取大学前駅から徒歩3分
- 鳥取駅からタクシーで約15分

■主要地からの所要時間 ※乗換えを含むおおよその時間です。



航空機利用の場合(ANA、1日4便)



鳥取空港から鳥取キャンパスへはタクシーで約5分です
(鳥取空港 → 鳥取駅 (連絡バス約20分))



鉄道利用の場合



高速バス利用の場合

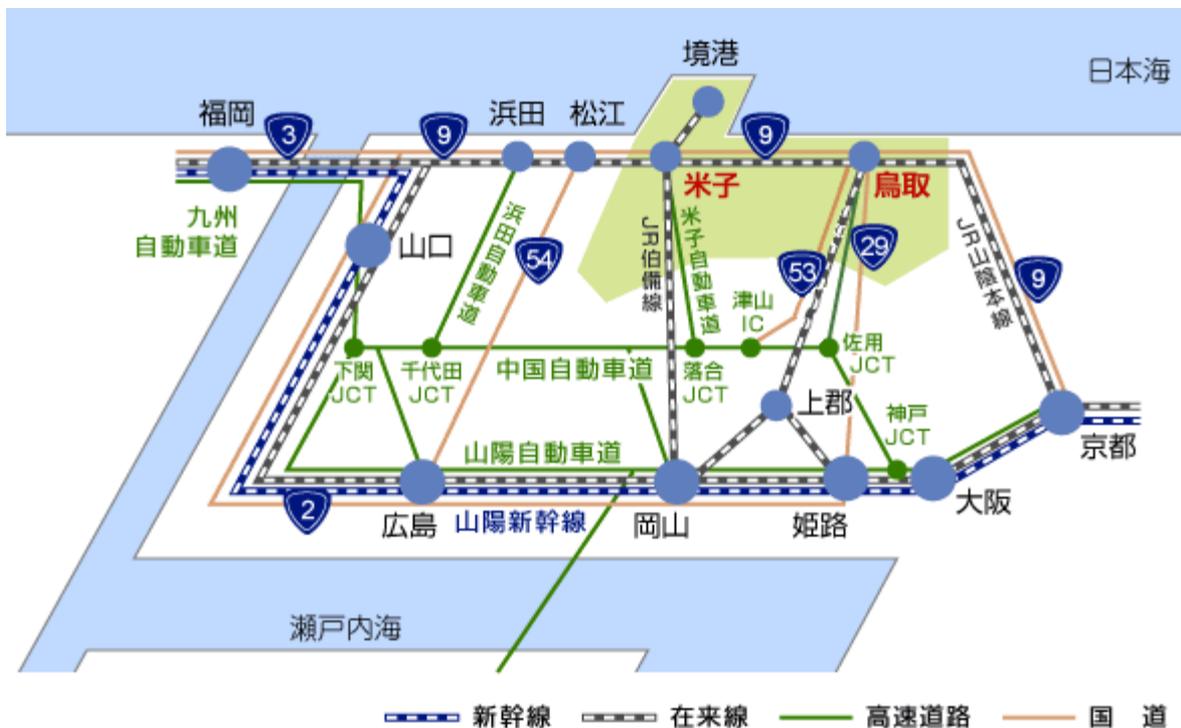


東京	→	日ノ丸・日交・京浜急行バス 約 9 時間 15 分(夜行)	→	鳥取 (JR 鳥取駅前 バスターミナル)
大阪	→	日交バス 約 2 時間 55 分	→	
広島	→	日ノ丸・日交バス・広島電鉄 約 5 時間 30 分	→	
福岡	→	日ノ丸・日交バス 約 10 時間 15 分(夜行)	→	



自家用車利用の場合

- ・大阪から約 2 時間 30 分(中国自動車道 佐用 JCT から鳥取自動車道経由)
- ・岡山から約 3 時間(中国自動車道 津山 IC から国道 53 号経由)
- ・松江から約 2 時間 20 分(国道 9 号経由)



懇親会「ル・コシヨンドール」／カフェ企画「旧・横田医院」地図

〒680-0831 鳥取県鳥取市栄町 401 TEL 0857-27-5678

アクセス | JR 鳥取駅北口から徒歩 5 分（若桜街道を県庁方面へ進み、左手）



※鳥取大学最寄りの JR 鳥取大学前駅から JR 鳥取駅間は、車で 5 分程度です。1 時間に 2 本程度ですので、お気をつけください。なお 9 日（1 日目）総会後の鳥取大学前発、鳥取方面行きは 18:21 と、18:56 です。

※タクシー利用の場合は、約 15 分、1500-2000 円程度です。

■ 鉄道時刻表

山陰本線 鳥取大学前 京都方面 平日の時刻表

6	各停[出]	25
7	各停 各停 特急	2 46 59
8	各停 各停	22 40
9	特急 各停	22 32
10	13 特急	54
11	各停 各停	1 48
12	30	
13	各停 各停	3 41
14	快速	36
15	各停	3
16	各停 各停	9 39
17	各停 39	18
18	特急 各停 各停	12 21 56
19	快速 特急	28 39
20	各停 各停[若]	16 44
21	各停 特急	25 36
22	各停	22
0	各停	3

[出]法原 [駅名無]鳥取 [若]若桜 2012年9月20日改定

山陰本線 鳥取大学前 下関方面 平日の時刻表

5	各停[境]	34
6	快速	42
7	特急[出] 各停 各停	8 15 33
8	各停 特急	13 29
9	各停 各停[倉]	1 38
10	快速 各停[倉]	23 45
11	各停[倉]	23
12	快速	22
13	各停[倉] 特急[新]	18 47
14	快速 各停	9 54
15	特急[出] 各停[倉]	24 32
16	快速[出] 各停	15 29
17	各停 特急[出]	8 46
18	各停 各停 特急	3 41 48
19	快速 各停	18 52
20	各停[倉] 特急	32 53
21	各停[倉] 各停[倉]	10 49
22	各停	12
23	各停[倉]	8

[境]境港 [駅名無]米子 [益]益田 [倉]倉吉 [新]新山口 [青]青谷 [出]出雲市 2012年9月20日改定

山陰本線 鳥取大学前 京都方面 土曜・休日の時刻表

6	各停[出]	25
7	各停 各停 特急	2 46 59
8	各停	22
9	各停 特急 各停	3 22 44
10	13 特急	54
11	各停 各停	1 48
12	30	
13	各停 各停	3 41
14	快速	36
15	各停	3
16	各停 各停	9 39
17	各停 39	18
18	特急 各停 各停	12 21 56
19	快速 特急	28 39
20	各停 各停[若]	16 44
21	各停 特急	25 36
0	各停	3

[出]法原 [駅名無]鳥取 [若]若桜 2012年9月20日改定

山陰本線 鳥取大学前 下関方面 土曜・休日の時刻表

5	各停	34
6	各停	3
7	特急[出] 各停 各停[倉]	8 15 33
8	各停 特急	12 29
9	各停[倉]	35
10	快速 各停[倉]	23 45
11	各停[倉]	23
12	快速	22
13	各停[倉] 特急[新]	18 47
14	快速 各停	9 54
15	特急[新] 各停[倉]	24 44
16	快速[出] 各停	15 29
17	各停 特急[出]	8 46
18	各停 各停 特急	3 41 48
19	快速 各停	18 52
20	各停[倉] 特急	32 53
21	各停[倉]	10
22	各停	12
23	各停[倉]	8

[駅名無]米子 [益]益田 [倉]倉吉 [新]新山口 [青]青谷 [出]出雲市 2012年9月20日改定

■近隣タクシー会社連絡先

日本交通株式会社湖山営業所	0857-28-0125	鳥取市湖山町東 2-140-1
旭タクシー株式会社	0857-28-0081	鳥取市湖山町東 5-101
東部タクシー株式会社	0857-28-3232	鳥取市岩吉字東金田 167-1
日ノ丸ハイヤー株式会社	0857-22-2121	鳥取市古海 601-8

■宿泊

宿泊、列車・飛行機チケット等についての斡旋は行っておりません。

※宿泊の場合、鳥取駅周辺が便利です。

※冬季は飛行機の遅延・欠航が起こることもありますので、充分、ご注意ください。

■エクスカーションについて

「鳥取のオルタナティブな文化拠点を巡る」

鳥取に誕生したユニークな文化拠点、2カ所を訪問し、それぞれの代表にお話を伺い、拠点周辺の町並み界隈を散策します。

- ・日時 2013年3月8日(金) 12:00~18:00
- ・訪問先 鳥の劇場/滞在複合スペース「たみ」
- ・募集定員 30名 先着順
(定員に達し次第締め切ります/尚、10名に満たない場合は、開催しない場合があります)
- ・参加費 3,000円 昼食(お弁当)・資料・貸切バス代込み

・集合場所と集合時間 以下のどちらかで、貸切バスがピックアップします。

- ① 12:00 JR鳥取駅南口
- ② 12:35 鳥取空港(東京からのANA295便12:35着を待って出発します)

・スケジュール(予定)

- 12:45 鳥取空港出発
↓ バス内で昼食
- 13:15 鳥の劇場(鳥取市鹿野町)
劇場見学とお話 鳥の劇場代表:中島諒人さん
鹿野町城下町散策 案内 鹿野町ぷらっとガイド
- 15:00 鹿野町出発
↓ バスで移動
- 15:30 「たみ」(湯梨浜町松崎)
プロジェクトの紹介と松崎界隈散策
お話と案内役 「たみ」代表 蛇谷りえさん
- 17:00 松崎出発
↓ バスで移動
- 18:00 JR鳥取駅到着, 解散

- ・申し込み期限 2013年3月4日(月)
- ・申し込み方法 以下の内容をメールでお知らせください。
 1. 氏名
 2. 所属
 3. 住所
 4. 当日連絡可能な電話番号
 5. ピックアップ場所(①JR鳥取駅か②鳥取空港のどちらかを明記ください)
- ・申し込み・問合せ先

鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 五島（ごとう）

電話 0857-31-5126 mail tgoto@rstu.jp

*申し込みメールを頂き次第、こちらより確認のメールを差し上げます。また、参加費は当日徴収いたします。お釣りのないようご準備お願いいたします。

・訪問先① 鳥の劇場とは？

鳥の劇場は、鳥取市鹿野町の廃校になった小学校と幼稚園を劇場に変えて、2006年から演劇活動をしています。鳥の劇場という名前は、劇団名でもあり場の名前でもあります。劇場がただ演劇を愛好する人だけの場ではなくて、広く地域のみなさんに必要だと思ってもらえる場となるのが、私たちの目標です。演劇創作を中心にすえて、国内・海外の優れた舞台作品の招聘、舞台芸術家との交流、他芸術ジャンルとの交流、教育普及活動などを行い、地域の発展に少しでも貢献したいと考えています。チケットの売上、サポーターの方のご寄付、各種助成金、地元の方のご協力などに より活動が支えられています。（ホームページより）

〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 TEL・FAX (0857)84-3268

電子メール:info@birdtheatre.org ウェブサイト:www.birdtheatre.org

・訪問先② 滞在複合スペース「たみ」

今日の社会では、インターネットの発達によってマスメディアだけでなく、個人による情報発信が容易となり、自分の欲しい情報やものが手に入りやすくなりました。また、自分の会いたい人には、ボタンひとつでつながりやすくなり、人との関係は物理的な距離感だけでなく、ネット上にも存在するようになりました。

そうした多様な情報が溢れる社会の中で、なんでも“しやすい”サービスを受け続けた私たちは、旅ひとつとってみても、前情報を入手した上で確認するように見物したり、お金を出す以上の付加価値を、サービスの中に求めてしまっている気がしています。

旅ってのは、生きるってのは、もっとシンプルなものなはず。

たみでは、宿泊やカフェ利用、催しなどを通じて、たみに訪れる人々やたみに想いを馳せる人々が、本当に自分の必要なものを見つめ、新たな暮らしを創造する機会を提供していくことを目指します。もし、あなたが望めば、膨大なお金や技術を用いずに自分の必要なものごとを自由に選んだり、探したり、つくったりすることができるかもしれません。

たみのある町は、東郷池が毎刻素敵な表情をし、日本海で生きる魚介や山で採れる野菜や茸、湧き出る温泉など、豊かな自然に囲まれています。長い歴史を経て培われてきたこの地で、あなたとお会い出来る日を心から楽しみにしております。（ホームページより）

〒689-0712 鳥取県東伯郡湯梨浜町中興寺340-1

TEL 0858-41-2026 EMAIL [mail\[@\]tamitottori.com](mailto:mail[@]tamitottori.com) <http://www.tamitottori.com/>

宿泊営業 水曜日定休（祝日は営業）※都合により、臨時休業する場合があります。

カフェ営業 毎週土・日曜日のみ PM1:00～PM10:00まで